

2021年3月期 決算補足説明資料

大研医器株式会社

東京証券取引所市場第一部
証券コード：7775



□目次

2021年3月期 決算概要

2022年3月期 通期業績予想

成長戦略（今期本格上市の新製品）

業績の推移

(単位:百万円)

	2020年3月期実績	2021年3月期実績	前期比
売上高	8,523	7,861	▲7.8%
売上総利益 (粗利率)	3,733 (43.8%)	3,359 (42.7%)	▲10.0%
販売管理費 (販管比率)	2,539 (29.8%)	2,437 (31.0%)	▲4.0%
営業利益	1,194	921	▲22.9%
経常利益 (経常利益率)	1,210 (14.2%)	957 (12.2%)	▲20.9%
当期純利益	859	675	▲21.4%
一株当たり配当金	20.0円	20.0円	—

□売上構成（セグメント別）の推移

新型コロナウイルス感染症拡大
（手術件数の減少）の影響により売上減少

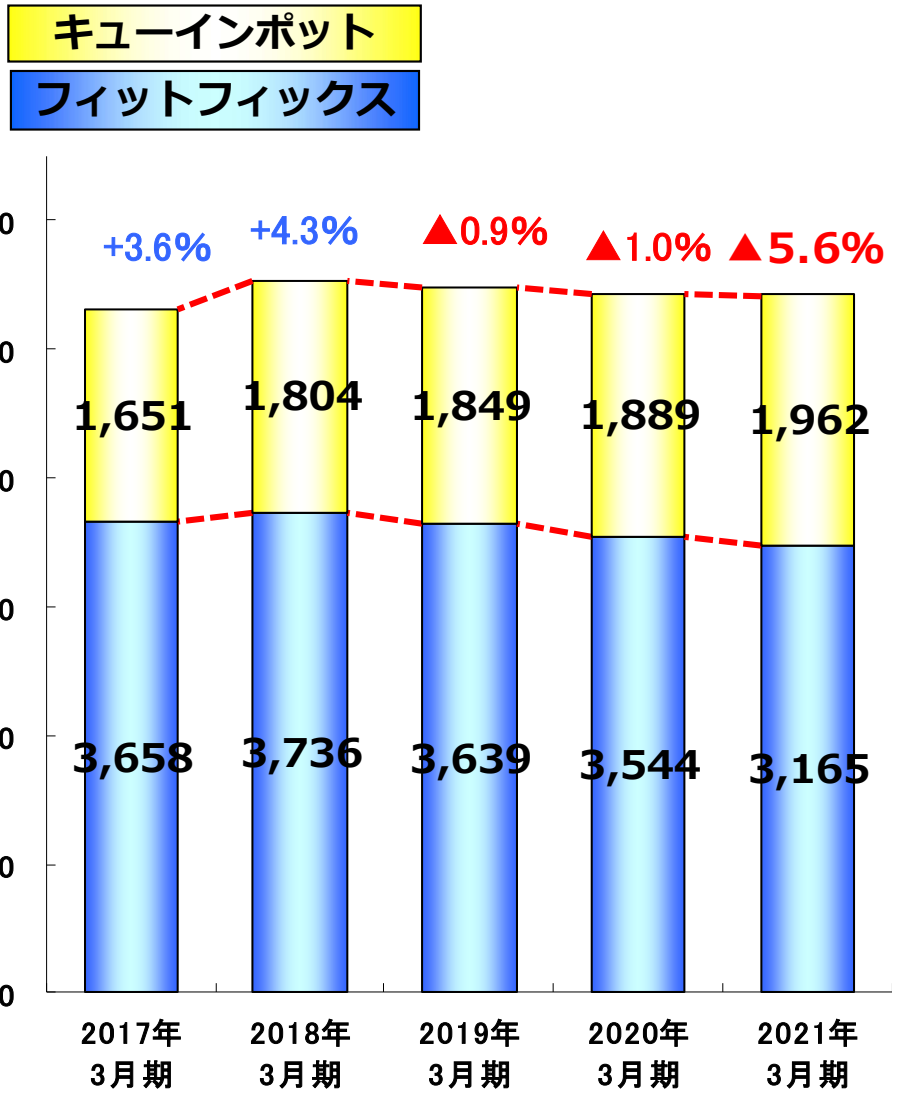
（単位：百万円）

	2020年3月期		2021年3月期		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
吸引器関連	5,434	63.8%	5,128	65.2%	▲5.6%
（キューインポットのみ）	(1,889)	(22.2%)	(1,962)	(25.0%)	(3.8%)
（フィットフィックスのみ）	(3,544)	(41.6%)	(3,165)	(40.3%)	(▲10.7%)
注入器関連	1,985	23.3%	1,686	21.5%	▲15.1%
（PCAセットのみ）	(1,642)	(19.3%)	(1,413)	(18.0%)	(▲14.0%)
電動ポンプ関連	153	1.8%	181	2.3%	18.1%
手洗い設備関連	618	7.3%	547	7.0%	▲11.5%
その他	331	3.8%	318	4.0%	▲3.8%
合計	8,523	100.0%	7,861	100.0%	▲7.8%

《吸引器関連》

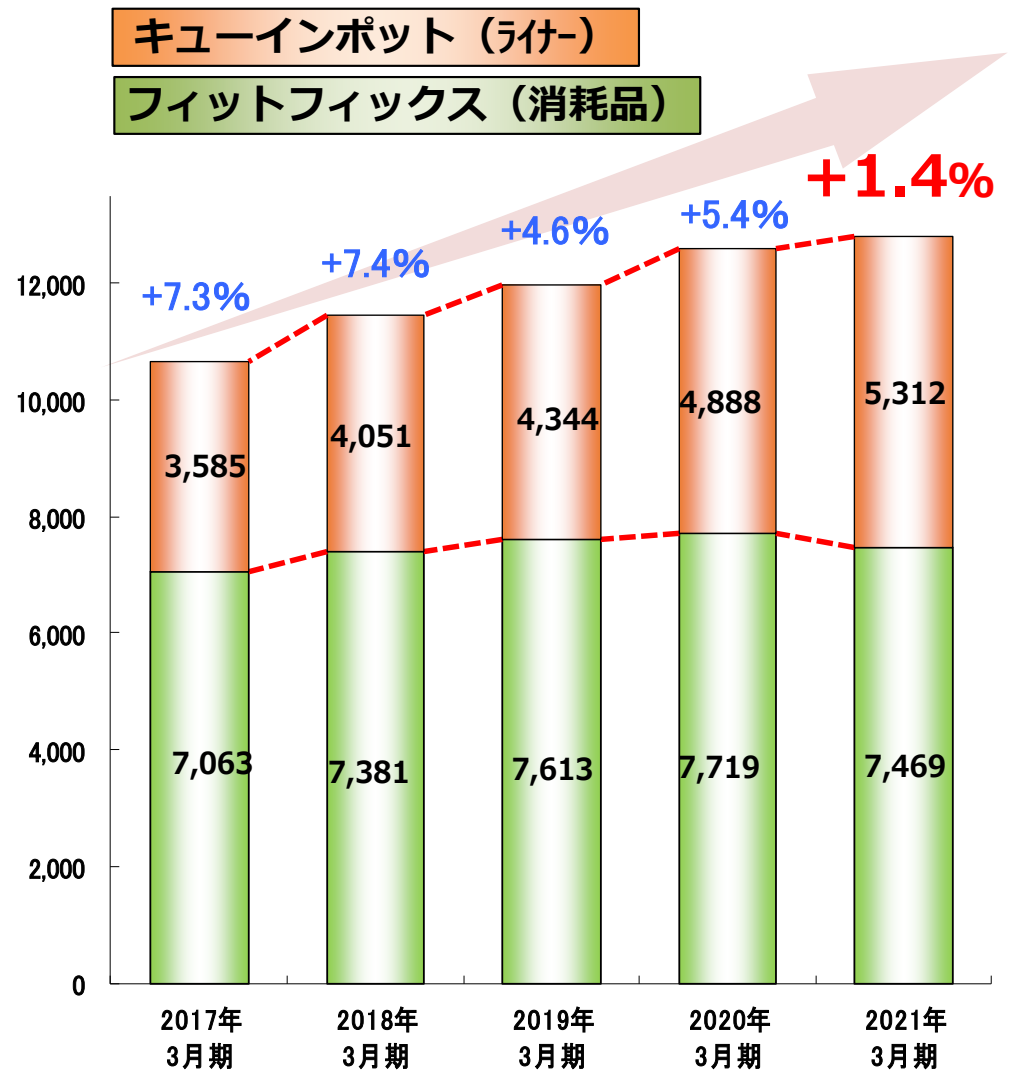
売上高の推移

(単位：百万円)



販売数量の推移

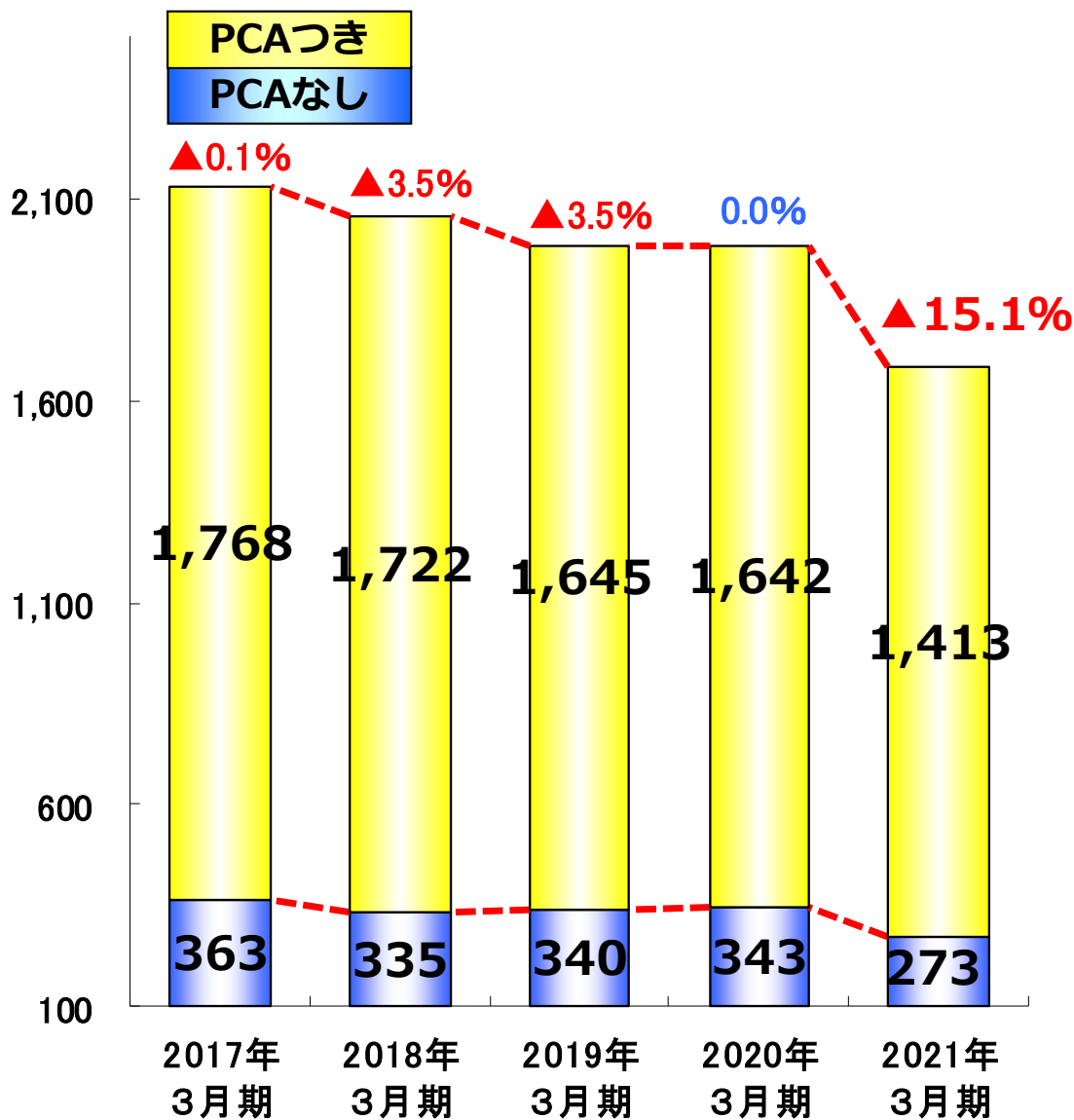
(単位：千個)



「注入器関連」

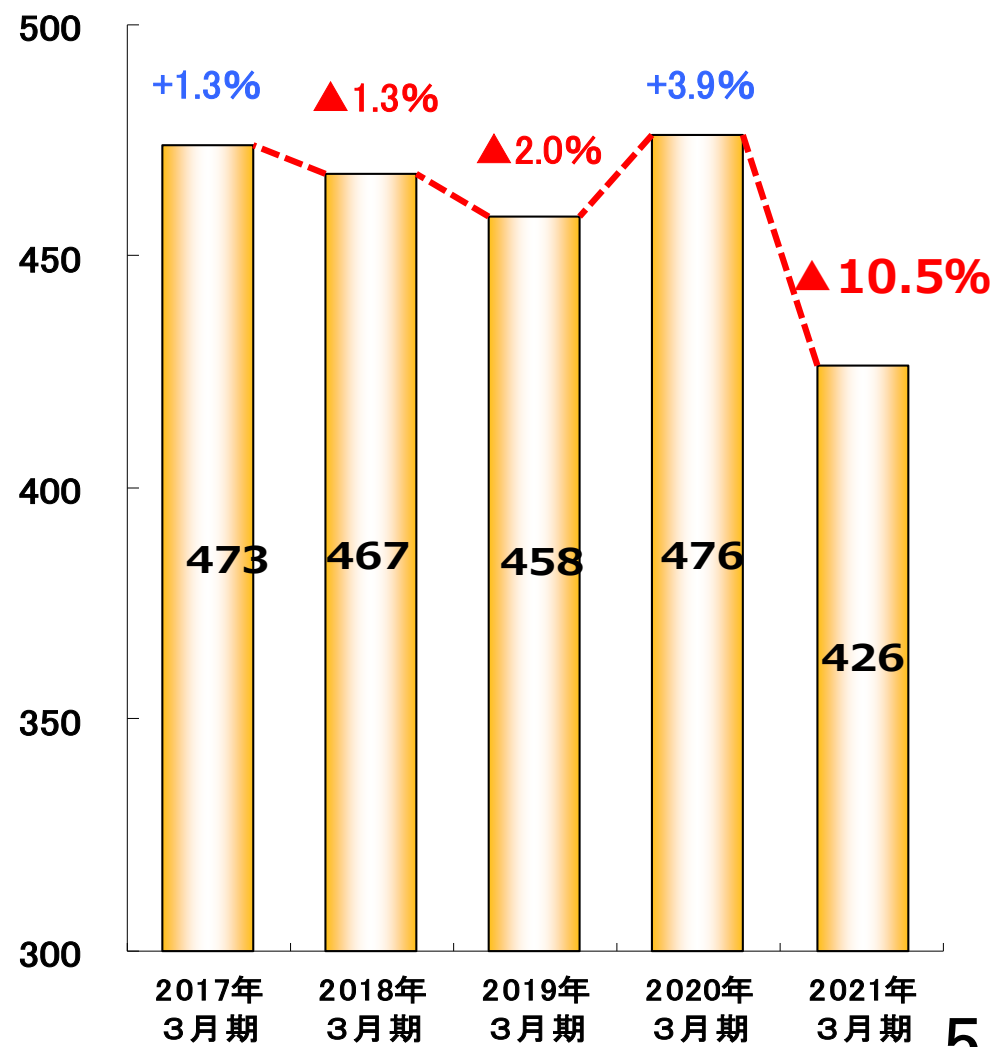
売上高の推移

(単位：百万円)



PCAつき注入器関連の 販売数量の推移

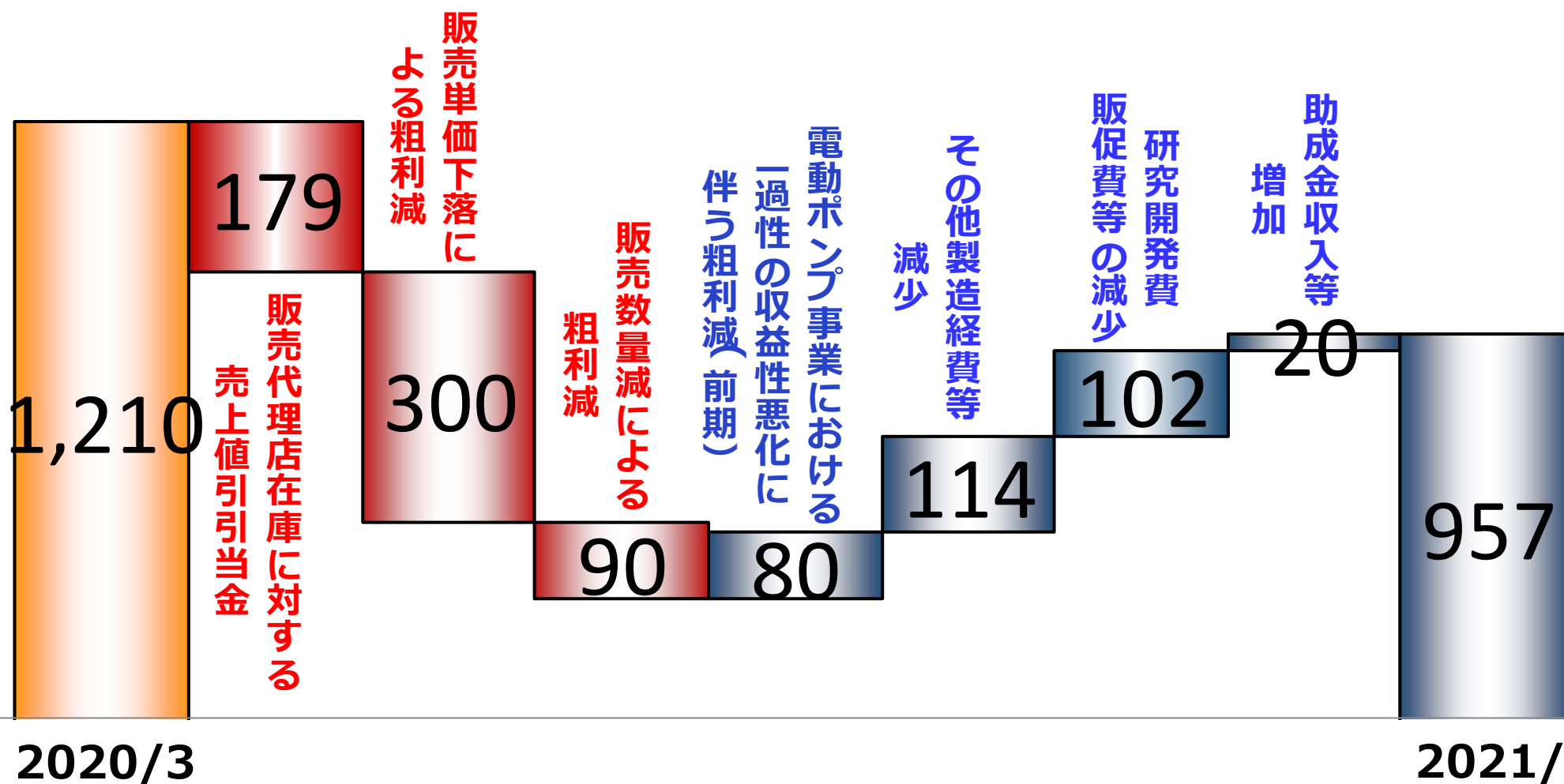
(単位：千個)



□2021年3月期決算の経常利益差異分析（前期比）

コロナ影響と売上値引引当金計上により減益

（単位：百万円）

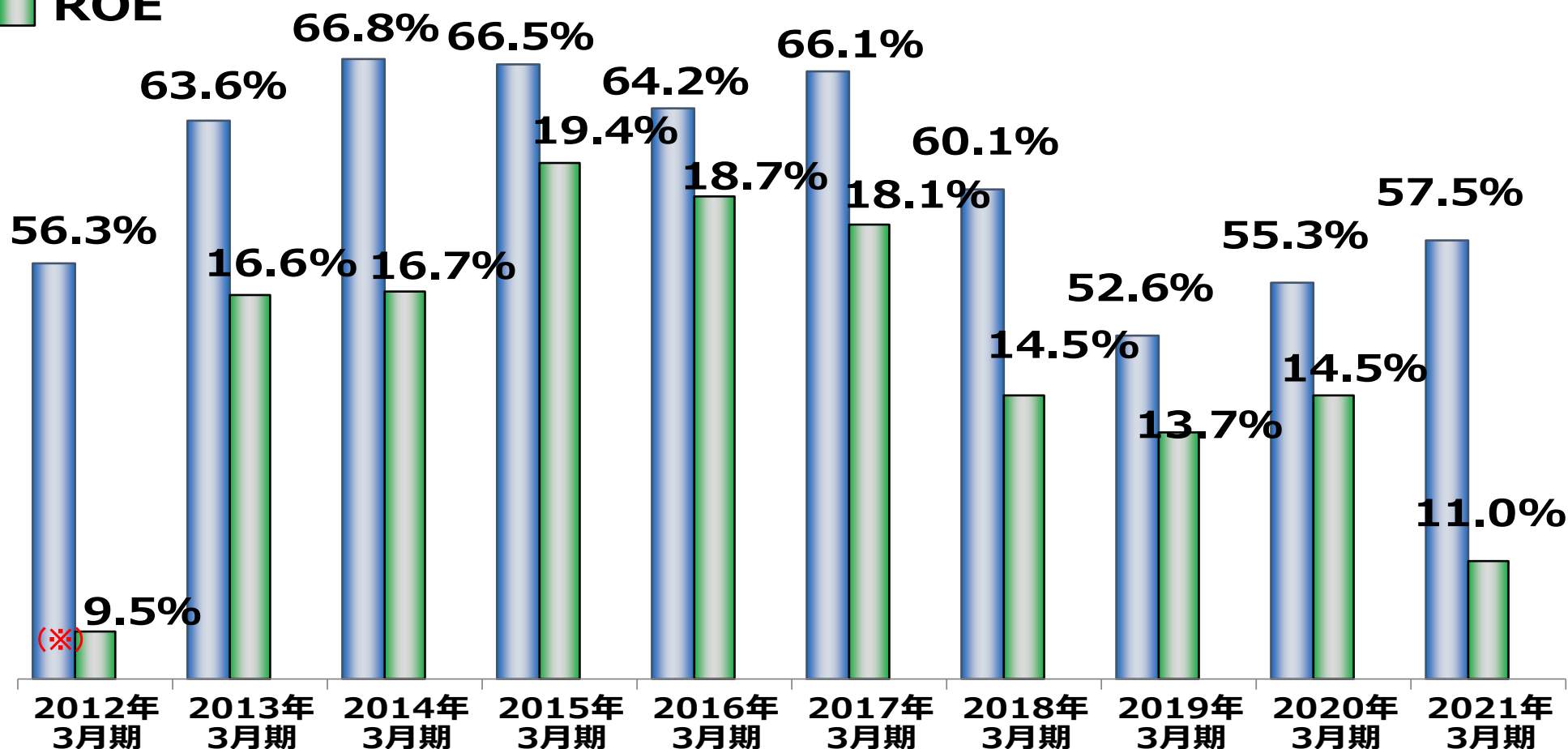


□ 経営指標の推移

財務健全性および収益性は比較的高い水準を確保

■ 自己資本比率

■ ROE



※2012年3月期については、役員退職慰労金廃止、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し（204百万円）が発生している為、一時的に減少しております。

2022年3月期 通期業績予想

□2022年3月期通期業績予想と配当予想

新製品投入により増益回帰へ

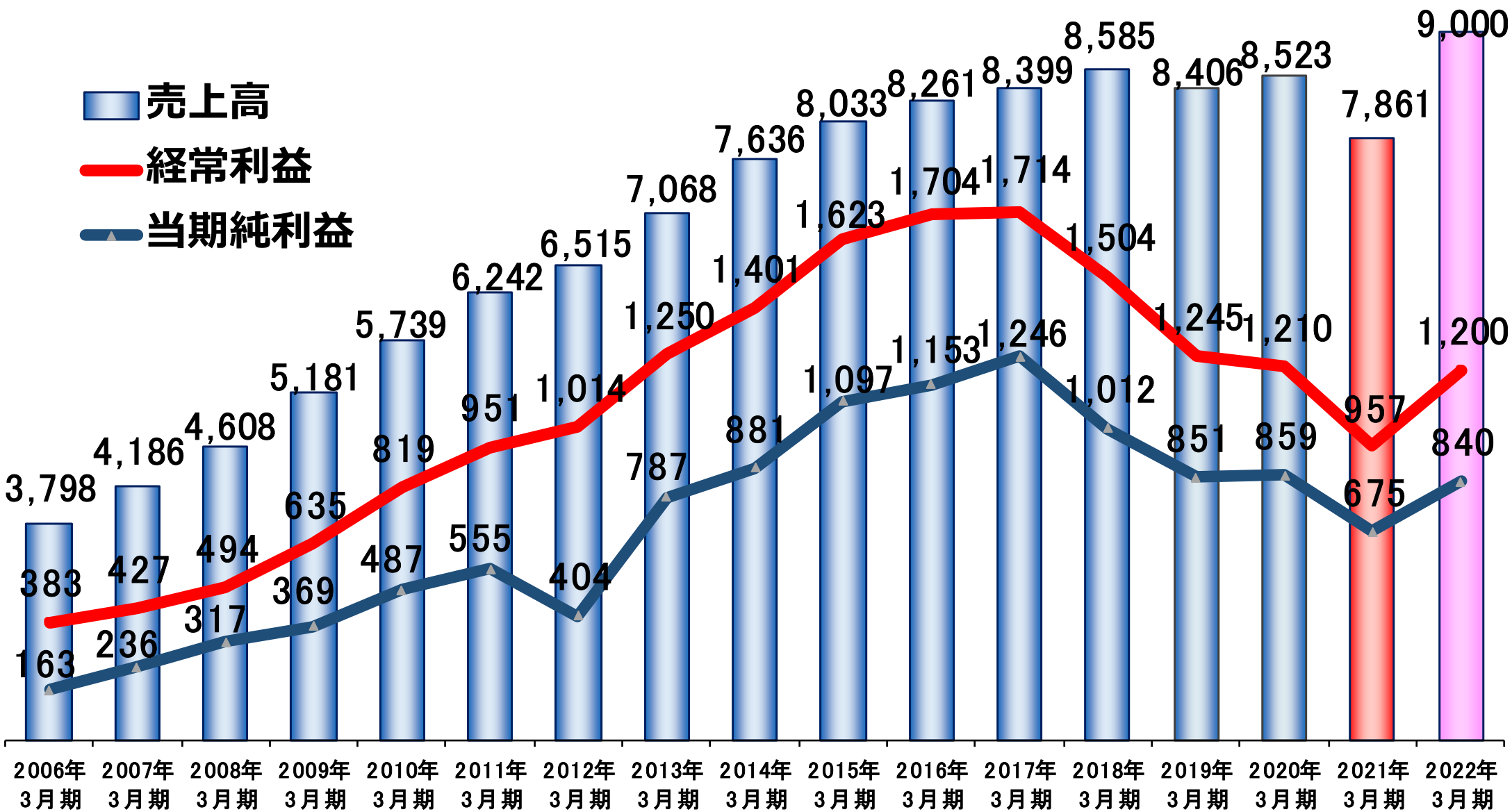
(単位：百万円)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (見通し)	前期比
売上高	7,861	9,000	14.5%
営業利益	921	1,200	30.3%
経常利益 (経常利益率)	957 (12.2%)	1,200 (13.3%)	25.4%
当期純利益	675	840	24.4%
1株当たり配当金	20.0円	20.0円	—
配当性向	85.1%	68.4%	—

業績の推移

(単位：百万円)

■ 売上高
 — 経常利益
 ▲ 当期純利益



(見通し)

□2022年3月期売上構成の見通し

バイロン（吸引器関連）、エイミー（注入器関連）の新製品投入による増収効果を見込む

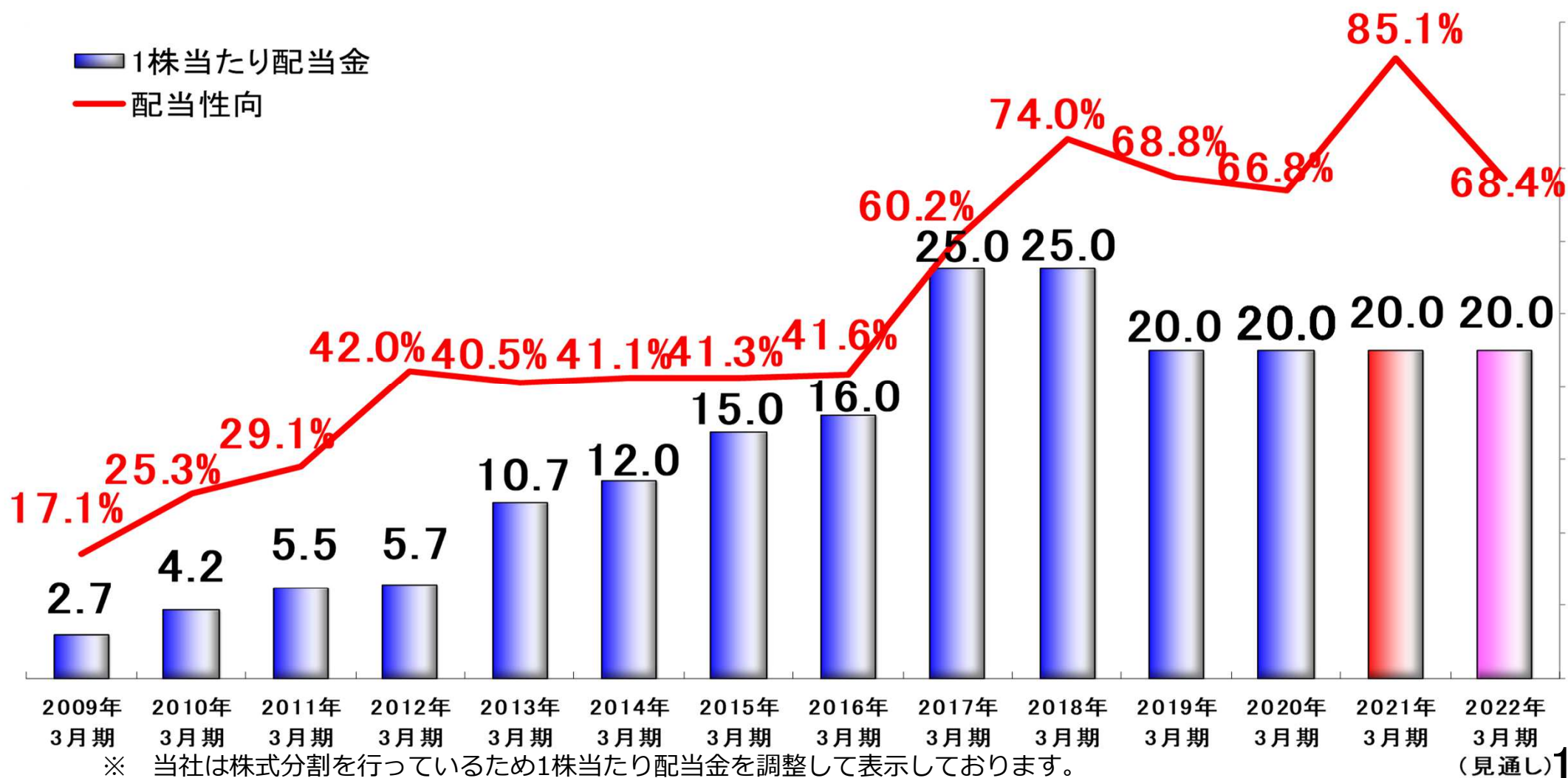
（単位：百万円）

	2021年3月期 （実績）		2022年3月期 （見通し）		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
吸引器関連	5,128	65.2%	5,762	64.0%	12.4%
（キューインポットのみ）	（1,962）	（25.0%）	（2,028）	（22.5%）	（3.4%）
（フィットフィックス+バイロン）	（3,165）	（40.3%）	（3,733）	（41.5%）	（17.9%）
注入器関連	1,686	21.5%	2,241	24.9%	32.9%
（PCAセット+エイミー）	（1,413）	（18.0%）	（1,953）	（21.7%）	（38.2%）
電動ポンプ関連	181	2.3%	163	1.8%	▲9.8%
手洗い設備関連	547	7.0%	500	5.6%	▲8.6%
その他	318	4.0%	334	3.7%	4.6%
合計	7,861	100.0%	9,000	100.0%	14.5%

□配当金の推移

安定的かつ積極的な利益還元

配当性向60%以上の利益還元を実施





今後の成長戦略（今期本格上市の新製品）

□ 吸引器関連の新製品 (バイロン)

マーケットを支配する次世代吸引器を開発

① 既存品 (フィットフィックス)

国策として医療費削減を背景に
販売単価下落の脅威



② 新製品 (バイロン)

独創的な医療機器を早期に上市



特長

1. 排液計量機能
2. 吸引カアップ°
3. 原価低減

波及効果

1. 新工場活用
2. 海外へ展開

□ 注入器関連の新製品（エイミー）

中長期的な成長エンジンとなる

マイクロポンプ関連製品の開発を推進

① 既存品（SJ/BJ）

硬膜外麻酔からIVPCAの増加
ディスポから機械式PCAへの変遷

（当社ディスポ）



② 新製品（エイミー）

医療現場にイノベーションをもたらす新商品



（マイクロポンプを
搭載した新型薬液注入器）

特長

1. 超軽量（QOL向上）
2. 簡単操作（医療安全向上）
3. 優れた拡張性
4. ディスポ保険適用

応用展開

1. 遠隔・在宅への展開
2. 汎用ポンプへの展開



商品開発研究所(大阪府和泉市)

本日はありがとうございました。



医療社会を未来する——

大研医器株式会社

本資料及びIRに関するお問合せ先

大研医器株式会社 管理部

TEL 06-6231-9917

FAX 06-6231-9902

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

□株価の推移（ご参考）



出典：Yahoo JAPANファイナンス

※ 当社は2009年10月に1：2の株式分割、2013年7月に1：2の株式分割、2014年11月に1：2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。